

ニュースポーツで健康!! 笑顔あふれる岐南町!!

岐南町スポーツ推進委員だより

第5号 令和8年4月発行

各務原アウトドアフィールド

☆町民マラソン大会2026☆



☆岐南町スポーツ推進委員だより☆ 【目次】

- 羽島郡スポーツ推進委員協議会委嘱状交付式 1
- 岐南町スポーツ推進委員長あいさつ 1
- 退任委員の皆さまへ 令和8年度 新任委員自己紹介 2
- 令和7年度 後期岐阜地区スポーツ推進委員研修会 笠松町 3
- 第48回 岐南ほほえみクラブ体育大会 岐南町総合体育館2階 4
- 第67回 羽島郡駅伝競走大会 笠松みなと公園 5
- 第73回 東海四県スポーツ推進委員研究大会 岐阜県下呂市 6
- 町民マラソン大会 2026 各務原アウトドアフィールド 7
- 第20回 町民ペタンク大会 岐南町総合体育館2階 7



発行/編集：岐南町スポーツ推進委員会/岐南町スポーツ推進委員会 広報部

Community Sport Leaders Ginan Magazine

☆岐南町スポーツ推進委員会活動テーマ☆



ニュースポーツで健康!! 笑顔あふれる岐南町!!



☆羽島郡スポーツ推進委員協議会委嘱状交付式☆

★会場：岐南町中央公民館★

令和8年4月14日(火)岐南町中央公民館にて、令和8・9年度 羽島郡スポーツ推進委員委嘱式がおこなわれ、羽島郡二町教育委員会より、岐南町スポーツ推進委員12名(新任3名、再任9名)に委嘱状が交付されました。

この度、委嘱を受けた委員12名は、令和10年3月末までの任期2年間、町民の皆さんにスポーツの楽しさを広めるため、岐阜地区スポーツ推進委員研修会、岐阜県スポーツ推進委員研究大会、東海四県スポーツ推進委員研究大会を通して資質の向上に努めてまいります。

委嘱式後は、第1回羽島郡スポーツ推進委員協議会および、第1回岐南町スポーツ推進委員会がおこなわれ、令和8・9年度羽島郡スポーツ推進協議会の会長に矢島氏、副会長には木部氏(笠松町)が選任されました。

また、第1回岐南町スポーツ推進委員会では、委員長に矢島氏、副委員長には飯沼氏、渡邊氏が選任され、8年度の事業計画に基づき活発な議論が交わされ、町民の皆さんにスポーツを楽しんでいただける機会を提案できるよう、委員一同決意を新たに2年間の活動がスタートしました。



【委嘱式、委員会の様子】

☆令和8年度 岐南町スポーツ推進委員長あいさつ☆



令和8年度より2年間、岐南町スポーツ推進委員長2期目を務めさせていただくことになりました、よろしくお願いたします。

町民の皆さまにおかれましては、日頃より岐南町スポーツ推進委員会の活動に対し、深いご理解、ご協力を賜るとともに、羽島郡スポーツ推進委員協議会および岐南町スポーツ推進委員会主催のスポーツ行事等にご参加いただき、誠にありがとうございます。

私たちがスポーツ推進委員は、令和8年4月より2年間の新たな任期がスタートし、地域へのスポーツの普及・推進事業に携わり、微力ながらスポーツ推進委員の役割を担っていきたく考えています。

昨年度、岐南町ニュースポーツフェスティバル 2025(モルック体験会&ミニ大会)をはじめ、羽島郡スポーツ・レクリエーション祭(羽島郡健康ウォーク)、羽島郡駅伝競走大会、町民マラソン2026、町民ペタンク大会など町民の皆さんと接し、私たちも一緒に楽しんで活動してきました。

参加者していただいた皆さんから「またやりたい!」「楽しかった!!ありがとう!!」などの声を聞くと、「スポーツ推進委員をやっていて良かった」と嬉しく思います。

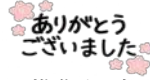
結びになりますが、今後も町民の皆さんの健康増進や、スポーツの普及・推進活動を行うため、スポーツ推進委員一丸となって取り組んで参りますので、町民の皆さまのご理解ご協力の程、よろしくお願申し上げます。

岐南町スポーツ推進委員会 委員長 矢島 義信

☆退任委員の皆さまへ☆

この度、令和7年度3月末で退任された皆さまにおかれましては、ご自身のお仕事などでお忙しい中にも関わらず、町民の方々が健康で明るく笑顔で暮らせるよう活動していただき、長年のご尽力に深く感謝いたします。

皆さまの活動は町民の方々の心に深く刻まれたと思います。
どうぞこれからは心穏やかに、ご自身の時間を楽しまれてください。



岐南町スポーツ推進委員会 一同

☆令和8年度 新任委員 自己紹介☆



服部 真由美委員

本年度より、お世話になります新任の服部真由美と申します。
岐南町スポーツ推進委員会の活動を通じて町民の方と関われることを楽しみにしています。
心と体を動かすことで得られるものは沢山あると思います。
町民の皆さんが、健康で毎日が笑顔で過ごせるように委員の皆さんと一緒にスポーツ推進委員として活動をしていきたいと思ひます。



羽佐田 栄子 委員

令和8年度4月より、スポーツ推進委員としてお世話になります羽佐田栄子と申します。
スポーツ推進委員会の活動も、『スポーツ推進委員ってなに?』からのスタートですが、皆さんと一緒にニューススポーツを楽しみながら笑顔がいっぱいの町づくりに貢献できるように、そしてスポーツ推進の活動が楽しみのひとつになるように頑張っていきます。



小縣 慎司 委員

この度、スポーツ推進委員を務めてさせていただきます小縣慎司です。
スポーツは、上手になったり、勝負にこだわったりすることも大切だと思いますが、まずは楽しくスポーツをしてみようことを心掛けるの方に、ニューススポーツの楽しさを知っていただきたいです。
そして、スポーツを通して人と人のつながり、コミュニケーションを大切に頑張りたいと思ひます。



GINAN
Community Sports Leaders

☆岐南町スポーツ推進委員って...?☆

岐南町スポーツ推進委員とは、スポーツ基本法第32条に基づき羽島郡二町育委員会が委嘱する非常勤の公務員(任期2年)です。

岐南町スポーツ推進委員会は12名で構成され、町のスポーツ普及・推進のため、ニューススポーツに深い関心と理解を持って活動しています。

ニューススポーツは、「誰でも、いつまでも」気軽に楽しめるもので、今後も町民の皆さんと一緒に楽しく続けられるニューススポーツの企画をつくっていきたくて考えています。

【岐南町スポーツ推進委員会 広報部】

今号では、令和7年度後期に実施した事業を中心にご紹介しています。
この『スポーツ推進委員だより』を通して、参加者の皆さんの笑顔や楽しい雰囲気、岐南町スポーツ推進委員の活動が少しでも伝われば嬉しく思ひます。

【10月25日(土)】

令和7年度 後期岐阜地区スポーツ推進委員研修会

笠松町

令和7年度後期岐阜地区スポーツ推進委員研修会が笠松町中央交流センターで開催され約150名が参加しました。

今回の研修会は、笠松町スポーツ推進委員会が主管で開催され、初めに下呂市でおこなわれる第73回東海四県スポーツ推進委員研究大会に向けて『～これからの15年へ～ 地域が根差す新たな提案』をテーマに、笠松町スポーツ推進委員会のプレ発表がおこなわれました。



◎講演◎ ～元全日本バレーボールキャプテンの視点から～

講師 笠間裕治氏による『スポーツに対する考え方』の講演を拝聴しました。

スポーツには「走る、跳ぶ」の要素があり、これらを自由に楽しめるニューススポーツを普及し、競い合うことよりも「楽しむ」ことを重視し、子どもから高齢者まで幅広い年齢層のニューススポーツライフを豊かにする大切さを学びました。

今後、スポーツ推進委員もニューススポーツの「楽しさ」を伝えていきたいと思ひます。



講師：笠間 裕治氏

☆ニューススポーツの魅力って...?☆

ニューススポーツは、子どもから高齢者まで、年齢など関係なく誰もが気軽に楽しめるよう工夫されており、心身両面で様々な健康効果が期待でき参加者の皆さんが自身の体力や運動能力に合わせた運動量を調整し、怪我のリスクを低減し楽しみながら運動を継続できるのが魅力です。

その特性から、「運動が苦手な人」「運動習慣がない人」でも取り入れやすく健康維持・増進につながりやすいことで注目されています。

ニューススポーツ人気種目

Let's play new sports !!

ニューススポーツには、多くの種類があり、近年人気なものとしては、モルック、ラダーゲッター、ホールインワン、アジャタ、ベタンクなどがあります。

【モルック】



【ホールインワン】



【ベタンク】



【ラダーゲッター】



【アジャタ】



【11月15日(土)】 第48回岐南ほほえみ体育大会 岐南町総合体育館2階 競技場

「これより第48回岐南ほほえみ体育大会を開催いたします。」
 第48回岐南ほほえみ体育大会が『仲間とみんなで楽しもう!!』をテーマに、岐南ほほえみクラブの皆さんが一堂に合いし、岐南町総合体育館にて開催されました。
 今年も、岐南町スポーツ推進委員6名と中学生ボランティア6名のサポートのもと、一層の親睦を深め、健康の維持・増進を高められるようサポートしました。
 初めに、スポーツ推進委員よりラジオ体操の正しい姿勢・正しい動きの実技指導をさせていただき「本気のラジオ体操第一」で身体を動かす準備をしました。
 参加されたのは65歳以上の約160人で、誰もが楽しめるように考案された5種目でいざ勝負!!
 玉入れでは「入らない!なんで...?」「やばい!相手の方が多いぞ～」など、声をかけあいながら童心に返ったように一生懸命にカゴを狙って玉を投げ、競い合っていました。
 ホールインワンも皆さん最初は笑顔でしたが、だんだんと真剣な眼差しに... ギャラリーは静かに見守り、プレイヤーは最大集中!!
 「惜しい!」「もう少し強ければ入ったのに!!」など、いろいろなシーンが印象的でした。
 最後に飯沼委員の指導で、心地よい伸びを感じる程度にゆっくりと整理体操を行い閉会式.....!
 結果は、赤チームが勝ちましたが、どちらのチームも元気に楽しく身体を動かし笑顔がいっぱい溢れる岐南ほほえみ体育大会でした。



編集後記

～本気のラジオ体操～



ラジオ体操は「単なる準備体操」だと思いません。
 ラジオ体操第一は、たった3分で13種類の運動が組み込まれており、全ての動作を正しくおこなうことで、身体全身にある約400個の筋肉と約260個の関節をまんべんなく動かすことができ、誰もが知っている効率のよい運動です。
【伏屋 毅】

【12月7日(日)】 第67回羽島郡駅伝競走大会 笠松みなと公園

第67回羽島郡駅伝競走大会が笠松みなと公園を発着としたコースで開催され中学生の部、一般の部、シニアの部、全43チーム約300名の選手が参加しました。
 岐南町スポーツ推進委員も運営スタッフとして携わりました。
 当日は、時より冷たい風が吹きつけましたが、素晴らしい晴天のもと号砲を合図にスタートし、堤防沿いを1区から5区まで力走しそれぞれのチームがタスキをつなぎタイムを競いました。

- | | |
|-------------------------|------------|
| 【1区】東屋前(スタート)～みなと公園駐車場 | 【距離】2.25km |
| 【2区】みなと公園駐車場～水防センター上 | 【距離】2.61km |
| 【3区】水防センター上～折返し～水防センター下 | 【距離】2.61km |
| 【4区】水防センター下～名鉄ガード東 | 【距離】2.56km |
| 【5区】名鉄ガード東～みなと公園芝生広場 | 【距離】1.79km |



沿道からは、たくさんの応援を受け駅伝を通して仲間と一緒に走る楽しさや次の仲間にタスキを繋げる大切さを感じてくれたと思います。
 駅伝競走大会って、スタート時にも盛り上がりますが、ゴールシーンは感動的です!!



第 67 回 羽 島 郡 駅 伝 競 走 大 会



☆駅伝の由来☆

駅伝は、日本の伝統的な競走で、始まりは飛脚による情報伝達や物資輸送で重要な情報や荷物を迅速に運ぶため中継地点ごとに人を配置してリレー形式で運ばれており、これが「駅制」と呼ばれ後の駅伝の原型となりました。
 現代の「駅伝競走」という形が生まれたのは、明治時代末期から大正時代にかけてスポーツとしての長距離リレーが注目され、やがて国民的なスポーツとなりました。
 日本の第1回駅伝は、1917年4月27日に開催された「東海道駅伝徒歩競走」で、京都の三条大橋～東京の不忍池まで約508kmを23区間に分け3日間、昼夜を走り継ぐというものでした。

【2月13日(金)】 第73回東海四県スポーツ推進委員研究大会 全体会 (1日目) 下呂市

第73回 東海四県スポーツ推進委員研究大会が、岐阜県下呂市で開催され岐阜、静岡、愛知、三重のスポーツ推進委員、約1,800名が一堂に会し、岐南町スポーツ推進委員は7名が参加しました。

この研究大会は、『いつまでも健康と生きがいを得られる活動を』を主題に1日目は、表彰式・講演・アトラクションが行われ、表彰式では長年にわたるスポーツ普及・推進にご尽力された各県のスポーツ推進委員の方々124名に表彰状が授与されました。

◎アトラクション

岐阜県立下呂特別支援学校が演奏する伝統的な『湯ヶ峰太鼓』の発表が行われ、複雑なリズムが特徴で、ものすごく迫力があり、パワーを感じられる素晴らしい発表でした。



◎講演

『MEKIMEKI体操 ～カラダうごかせ！ニッポン！～』
日本郵政株式会社 スポーツ＆コミュニケーション部による講演でMEKIMEKI体操の実技を交えた講演で身体を動かしました。

この体操は、3つの体力要素「筋力」「有酸素」「柔軟」を取り入れた体操で、いつでも・どこでも・だれもが楽しめるように医学博士の佐藤弘道さん(元たいそうのおにいさん)が監修されました。

参加されたスポーツ推進委員さんからも「リズムに緩急があり、動きにメリハリがあるので爽やかな汗をかいて楽しかった!!」と話していました。

研究大会終了後には、岐阜県の功労者表彰が行われ、岐南町スポーツ推進委員会からは岩田副委員長、飯沼広報部長が県功労者表彰され表彰状が授与されました。



【2月14日(土)】 第73回東海四県スポーツ推進委員研究大会 第1分科会 (2日目) 下呂市

☆研究発表テーマ☆

- 1: これからの15年へ 地域に根差す新たな提案 【笠松町スポーツ推進委員会】
～我々の行動は世の中の変化に追従できているか～
- 2: 生涯スポーツの新たな展開 【大垣市スポーツ推進委員会】
～みんなで楽しむスポーツの推進～
- 3: 脳トレ 筋トレ 笑ットレ 【岐阜県スポーツ推進委員連絡協議会/女性部会】
～いつまでも健康と生きがい どこでも・いつでも・だれとでも～

私たちも、『楽しむスポーツの推進』をしていきたいという気持ちが強くなりました。

【2月22日(日)】 町民マラソン大会 2026 国営木曽三川公園かさだ広場

国営木曽三川公園かさだ広場(各務原アウトドアフィールド)にて町民マラソン大会2026が開催され、親子ペアの部から一般の部まで総勢420名の参加をいただきました。

親子ペアは、500mの短い距離を未就学児の子どもが親子と一緒に走る競技で、ゴールの際に涙親子で手を繋ぎ一緒にゴールするルールが設けられており、親子の絆を深め笑顔でゴールする姿にぐもお母さんもみえました。

小学生の部から一般の部になると勝敗の意識も強くなり3位入賞を達成するため、白熱する場面もありましたが最後は笑顔でゴールする姿が多くみられ印象的でした。

Chomín Marathon



2026



『主催:岐南町スポーツ協会 協力:岐南町スポーツ推進委員会』

【3月8日(日)】 第20回 町民ペタンク大会 岐南町総合体育館2階 競技場

第20回町民ペタンク大会が岐南町総合体育館で行われ、24チーム85名に参加していただき熱戦が繰り広げられました。

岐南町スポーツ協会が、ペタンクを生涯スポーツとして普及・推進させることを目的に20年以上前から開催され今回で20回目となり、岐南町ではペタンクが定着しました。

ペタンクは、ルールがシンプルで子どもから高齢者まで幅広い年齢層が楽しめるニュースポーツで参加者は狙いを定めて投げたボールの行方に一喜一憂!! 世代を超えて交流し親睦を深める機会となりました。

今回の大会は、6つのグループに分かれて予選リーグを3試合ずつ行ない、各グループの1位のチームが決勝トーナメントに駒を進め優勝を決めました。

決勝戦は、予選からの勢いをそのままに「K's factory」が優勝という結果となりました。

ペタンクに興味のある方は、ぜひ参加してみてくださいはいかがでしょう？



『主催:岐南町スポーツ協会 主管:岐南町スポーツ推進委員会』